

統合準備委員会だより

昨年11月に発足いたしました統合準備委員会では、平成32年4月に西陵中学校が富士見中学校に統合することに向けた取り組みを「統合準備委員会だより」を通して、保護者や地域の皆様にお知らせいたします。統合準備委員会では、統合に向けて、生徒達のより良い教育環境を整えていくことを目指して、教育内容の充実、通学路の安全確保、統合前の交流活動の推進、PTA活動の見直し等について協議していきます。

今年度統合準備委員会の紹介

統合準備委員会は、統合対象校の校長、教頭、教務主任で構成されます。

◎委員長：御園正二（富士見中学校校長） ○副委員長：狩野直樹（西陵中学校校長）

・委員：増田千治（富士見中学校教頭）、佐藤洋光（西陵中学校教頭）
佐藤千秋（富士見中学校教務主任）、山崎菜穂子（西陵中学校教務主任）

校外学習での交流

富士見中学校と西陵中学校の第1学年生徒が、長柄町にある千葉市少年自然の家で宿泊校外学習を行いました。その際に、両校の交流の場面として、5月31日（木）の午前中、自然の家の周辺を散策するウォークラリー（WR）を合同で実施しました。小雨の中、途中で順路を迷ってしまう班もありましたが、全員笑顔で歩き終えることができました。



<西陵中のWRの班>



<富士見中のWRの班（4組2班）>

その後の昼食の際には、大食堂で西陵中学校代表の浜上正太郎（はまうえしょうたろう）さん、富士見中学校代表の吉田功樹（よしだこうき）さんがそれぞれ挨拶を行い、「2年後に一緒に同じ学舎で過ごすことを楽しみにしています。よろしくお願いします。」と、その場にいた両校1年生全員で挨拶を交わしました。



<西陵中代表 浜上さん>



<昼食会及び交流会の様子>

これからの交流事業

平成30年10月27日(土)富士見中学校にて文化祭が予定されております。当日は、学級ごと美しいハーモニーを響かせ合う合唱コンクールや、文化的な発表(英語スピーチコンテスト出場者による発表、少年の主張大会出場者による発表、吹奏楽部の発表など)が行われます。今年度は西陵中学校1年生に富士見中学校の文化祭を鑑賞できる機会を設け、交流事業としたいと考えています。

前回掲載した以降の統合準備委員会の協議内容〈抜粋〉

第3回 統合準備委員会(平成30年3月20日(火)於:富士見中学校)

- ①3年間使う教材・教具について
 - ・2月7日の拡大統合準備委員会で話し合われた内容を受けて確認をする。
- ②各教科年間計画上の単元(題材)の配置について
 - ・同上
- ③統合準備委員会だよりの発行について
 - ・配布数、配布地区等の確認をし、年間2回の発行を予定する。第1号は年度末に発行。
- ④新1年生の交流事業の進め方について
 - ・新年度になった後、両校の学年主任間で具体的な連絡を取る。

第4回 統合準備委員会(平成30年7月9日(月)於:富士見中学校)

- ①1年生交流事業について:校外学習(千葉市少年自然の家)
 - ・ウォークラリーを両校合同で実施。その後、昼食を共にして交流会を行う。
- ②教育課程について
 - ・平成30年度より、技能教科については同じ年間指導計画にて、同一の教材を用いて進めている。その他の教科についても、進捗の状況を両校で確認している。
- ③統合準備委員会だよりの発刊について
 - ・第2号を10月に発刊予定。交流事業を中心に掲載することを確認。

第5回 統合準備委員会(平成30年9月19日(水)於:西陵中学校)

- ①統合準備委員会だよりの発行について
 - ・第2号は交流事業の内容を中心に掲載し10月に発行。
- ②来年度に両校が合同で行う行事について
 - ・1、2年生の校外学習、2年生の職場体験学習、運動会や文化祭での交流場面の設定などについて意見交換。
- ③保健体育科の水泳授業の合同実施について
 - ・学習環境や生徒の交通手段等について方向性を検討。

